

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27	日々の記録とモニタリング、アセスメントに関して研修などを行ってきたが、今一つの部分がある。	職員全員がモニタリングを行えるようになる。 (モニタリングの分析→評価が出来る。) 家族の要望を具体的に反映した個別計画へとつなげる。	・アセスメントとモニタリングの研修を定期的に行う。 ・ケア会でもモニタリングを活用する。 (職員全員が理解できるまで何度でも助言・誘導を行う)	12ヶ月
2	35	実際に即した避難誘導訓練は定着してきたが、ものとしては今一つの部分がある。	実際に、災害が起こった場合や地震、夜間を想定した避難誘導訓練を行っていくことができる。	・職員間で、手順や職員配置(役割)などについて話し合う。 (ビデオで自分の動きを確認していく) ・個々の職員がそれぞれの職員配置(役割)毎の避難誘導訓練に参加できる。	12ヵ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。